



復興支援道路 宮古盛岡横断道路
一般国道106号区界道路

復興支援道路

(仮称) 新区界トンネル貫通式のお知らせ
～岩手県で一番長いトンネルが貫通しました～

宮古盛岡横断道路「区界道路」(延長約8 km)は、平成32年度内の開通を目指し、地域の方々のご協力により鋭意事業を進めております。

このたび、岩手県内で最長となる「(仮称) 新区界トンネル」(延長4,998 m)の貫通にあたり、式典を執り行うことといたしましたので、お知らせいたします。

貫通式には宮古市長、盛岡市長をはじめ地元の方々にご参加して頂くほか、宮古市指定無形民俗文化財田代念佛 剣舞 保存会の方々による「剣舞」を披露して頂きます。

【貫通式典】

1. 日 時：平成30年 1月11日(木) 9:30～(約2時間程度)
※受付は、9:00から行います。
2. 場 所：(仮称) 新区界トンネル本坑内 宮古市・盛岡市境界地点
3. 主催者：鹿島・東急特定建設工事共同企業体
4. 内 容：【別紙-2参照】

注) 現地には駐車場がございます。現地の交通誘導員に従い駐車願います。

(参考) 宮古盛岡横断道路 新区界トンネル工事 概要【別紙-3参照】

(参考) 宮古盛岡横断道路の主な整備効果【別紙-4参照】

《発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者会》

問い合わせ先

【式典や施工内容に関するお問合せ】

鹿島・東急特定建設工事共同企業体
新区界トンネル工事企業体事務所
所長

電話：0193-77-3697
にしかわ こういち
西川 幸一

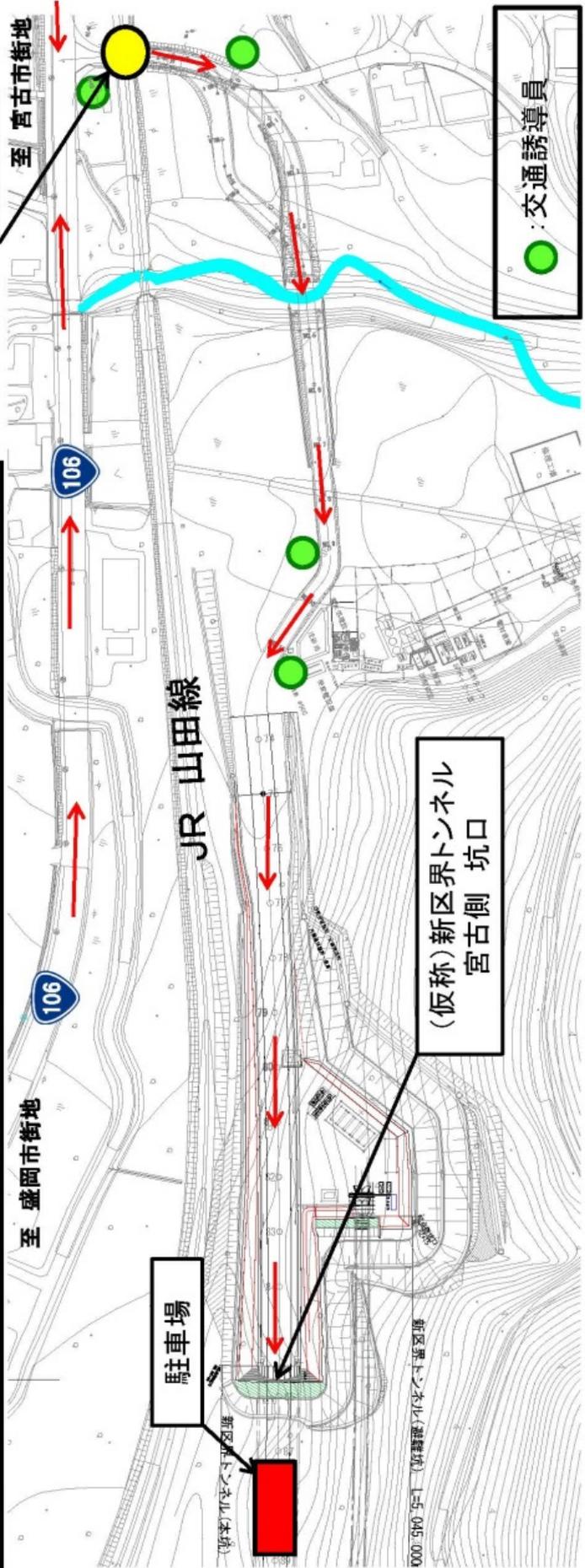
【事業に関するお問合せ】

国土交通省 岩手河川国道事務所
副所長
工務第二課長

電話：019-624-3131 (代表)
としない よしのり
十枝内 美範 (内線 205)
ささき みのる
佐々木 稔 (内線 411)

会場案内図

踏切の200m手前より案内看板を設置しております。平沢踏切付近より駐車場までは案内看板及び交通誘導員の誘導によりお進み下さい。



宮古盛岡横断道路 (仮称) 新区界トンネル

貫通式 次第 (予定)

平成30年 1月11日 (木)

(仮称) 新区界トンネル本坑内 (宮古市・盛岡市
境界地点)

○貫通式典 午前9時30分～午前11時30分

- 一、開会の辞
- 一、貫通発破
- 一、清めの儀
- 一、久寿玉開披
- 一、通り初め
- 一、来賓祝辞
- 一、発注者挨拶
- 一、施工者謝辞
- 一、樽御輿の儀
- 一、鏡割り (菰^{こも}開き・鏡割り)
- 一、乾杯
- 一、剣舞 (宮古市指定無形民俗文化財 田代念佛^{けんぱい} 剣舞^{けんぱい} 保存会)
- 一、万歳三唱
- 一、閉式の辞

宮古盛岡横断道路は物流の効率化を促進し地域産業の活性化を支援

◆宮古盛岡横断道路の整備による時間短縮(宮古～盛岡間で約30分短縮)、隘路解消により、海産物の鮮度保持や製造品の品質確保が図られ、地域産業の活性化を支援。



宮古市のサケ漁獲量は**本州1位**※

※農林水産省 海産物集産実態調査(12/2)



岩手県のコネクタ出荷額は**全国7位**※

※経済産業省 工業統計(12/0)

宮古盛岡横断道路は救急搬送や医療活動の迅速性・安定性を確保

◆救急搬送では宮古地域からの管外搬送のうち約7割が盛岡市の医療施設へ搬送。宮古盛岡横断道路の整備により救急搬送や医療活動の迅速性・安定性を確保。

▼宮古地区の管外搬送先内訳



・時間短縮はH22道路交通センサスを基に算出。(将来は道路構造に応じた速度で算出)
※岩手医科大学附属病院はH31移転予定地として算出



約7割が盛岡市へ搬送

資料：宮古地区広域行政組合 消防本部搬送実績 (H27)

宮古盛岡横断道路は周遊観光圏域を拡大し観光振興に寄与

◆豊富な観光資源を有する地域間のアクセス性向上により、周遊観光圏域が拡大し、観光振興に寄与。

